正しく表示されない場合は、ブラウザで表示させてください。

ICRC

赤十字国際委員会 ニュースレター

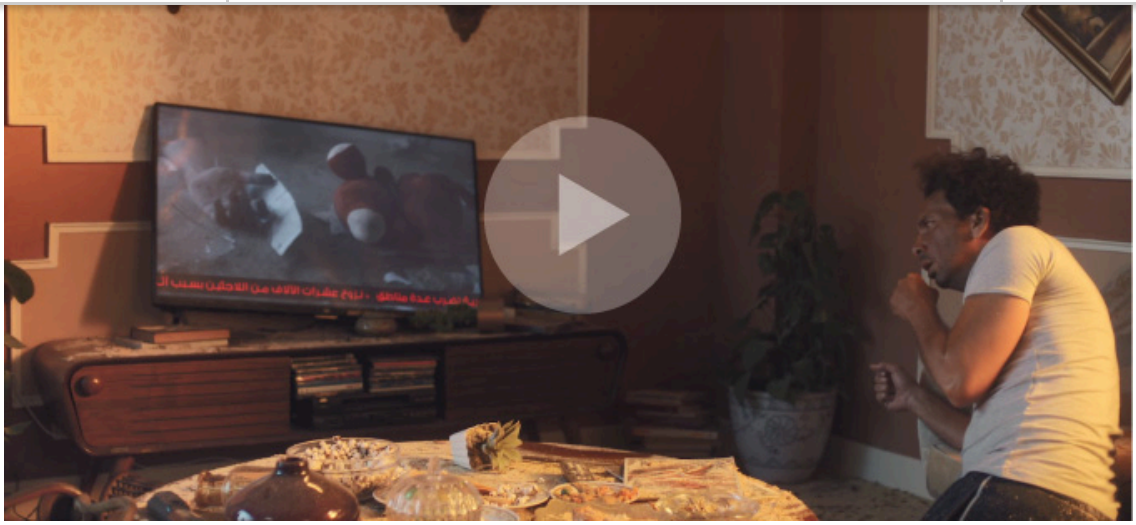
11月号 2022



皆さんの声を聞かせてください！

現在、ICRC駐日代表部では、E-newsletterの運用や満足度に関する簡単なアンケートを実施しています。皆様からのご意見・ご要望については、今後の運用に活用させていただきます。ご協力よろしくお願いします！

アンケートはこちらから



Change before climate does.
気候が変化する前に変化を。

今月エジプトで開催された「COP27」。2050年以降、気候変動の影響を受けることで人道支援を必要とする人は、年間２億人に上ると考えられています。手遅れになる前に、今、変化が求められています。

動画で見る！ICRC独自の対策

30年後に世界の半分が水不足に？

世界のトレンド

『紛争と気候変動』特集：COP27を終えて

- 750万人超が支援なしでは生きられない：二重苦にあえぐマリ
- 失った55頭の牛とラクダ：エチオピアの干ばつ

紛争の現場から

- 冬を迎えたアフガニスタン
- 再生を目指して：ロシア・ウクライナ国際的武力紛争

日本人に知ってもらいたい

- 爆発性兵器から人類を守るための史上初の約束

駐日代表部だより

- 問題を解決するのはスーパーヒーローじゃない
- 戦傷外科って？ICRCの医師が語る人道支援の現実
- 人事担当募集のお知らせ

世界のトレンド



深刻化する気候変動と紛争の影響は世界各地に広がっています。「これらの複合的な影響を受けている脆弱な国家に対しては、積極的な財政的・政治的支援を行わなければ、実態は悪化するばかりです」と語るICRC事務局長。今、世界で何が起こっているのでしょう？



750万人超が支援なしでは生きられない：二重苦にあえぐマリ

マリでは、紛争と気候変動の問題に加えて食料危機が人々を苦しめています。人口の３分の１が支援を求め続ける中、ICRC総裁が現地を訪れ、現地の生の声を聞きました。

避難者の声



失った55頭の牛とラクダ：エチオピアの干ばつ

い込まれています。ICRCが試験的に導入した家畜保険とは？

既に700人超に支払われた家畜保険

紛争の現場から



冬を迎えたアフガニスタン

アフガニスタンでは、多くの避難者や帰還者が仮設住宅での生活を余儀なくされ、水や医療などの基本的なサービスさえ受けられていません。冬が到来したことで、極度の貧困に加えて肺炎や栄養失調に苦しむ子どもも急増。医療機関に対する支援や多目的の現金給付も実施しています。

「乾いた川」で暮らす人々

「寒さ」と「空腹」、どちらを我慢するか

義肢ってどうやってできるの？30秒で分かる製造過程！



再生を目指して：ロシア・ウクライナ国際的武力紛争

８年前の開始直後から支援を続けているICRC。ウクライナ南部をはじめ、最新の活動報告です。

ICRCは最近どこでどんな支援をしたの？

【動画】ウクライナで配る支援物資には何が入っているの？

日本人に知ってもらいたい！



爆発性兵器から人類を守るための史上初の約束

私たちが普段通る道に地雷があったら、あなたはどうしますか？今月18日、民間人を守るための政治宣言が発表されました。

駐日代表部だより



問題を解決するのはスーパーヒーローじゃない

今年８月に駐日代表に着任したジョルディ・ライク。30年以上人道支援に携わってきたライクは、世界に広がるたくさんの問題を解決するために、スーパーヒーローになる必要はなく、周囲の声に耳を傾け、多くの仲間と連携することが最善のアプローチにつながるといいます。反政府勢力と粘り強く対話を続けるなど、ライクのこれまでの経験とキャリアを記事にしました。

紛争の現場で求められることは？日本でやってみたいことは？



戦傷外科って？ICRCの医師が語る人道支援の現実

昨年、ICRCの戦傷外科チームの責任者となったトム・ポトカー。戦傷外科医の役割をたっぷりと語ってくれました。

ICRCの医師に求められる資質とは？



人事担当募集のお知らせ

ICRC駐日代表部では、現在、Human Resources & Welcome (Mobility) Officerを募集しています。 人事、管理部門で業務経験があり、英語を使った業務が可能な方は大歓迎です！締め切りは12月11日（日）。

その他のニュースはこちら

© 2022 INTERNATIONAL COMMITTEE OF THE RED CROSS

配信停止をご希望の方は、お手数ですがこちらよりお手続きください。
ICRC駐日代表部のプライバシーポリシーはこちらでご確認できます。

